



# 中学校給食、準備中です！

ID1009701 〇中学校給食担当☎4950-5680

平成30年1月に中学校給食の実施に向けた基本的な考え方や方向性を示した「尼崎市中学校給食基本計画」を策定しました。将来にわたり安定して安全・安心な給食を提供できるよう検討を行った結果、給食センター方式により実施します。今後、同計画に沿って平成34年6月の開始をめどに取り組みを進めていきます。

## 本市が目指す中学校給食

◆全ての中学生に完全給食（ごはん、おかず、牛乳）を実施します

給食センターで米飯を炊き、汁物・焼き物・蒸し物・あえ物など栄養バランスの取れた給食を提供します。

◆安全・安心な給食を実施します

給食センターならではの集中管理による高度な衛生管理の徹底により、食中毒発生・拡散リスクの低減や、食物アレルギー対応を行います。

◆食育を推進します

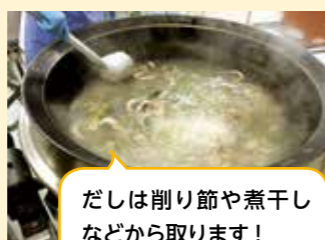
子どもたちに対する食育は、心身の成長や人格の形成に大きな影響を与え、豊かな人間性を育む基礎となるため、中学校給食を教材として活用します。

◆全中学校一斉にスタートします

全中学校で一斉に給食が実施できるよう、給食センターや配膳室の整備、そのための財源の確保など、よりよい給食の実施に向けた準備を進めます。

◆温かくておいしい給食を提供します

米飯を主食とした副食3品の献立が基本！



だしは削り節や煮干しなどから取ります！



手作りデザートも提供予定！

市内産野菜なども取り入れます。

Q：地産地消はできるの？

A：米と牛乳は兵庫県産を中心に、市内産野菜なども取り入れます。

Q：食物アレルギー対応は？

A：同疾患対応メニューの整備や、給食センター内の専用室で調理する除去食の提供など、きめ細かな対応と誤配食事故防止策を講じます。

Q：おかずが冷めるのでは？

A：保温や保冷に優れた食缶で温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、作りたての品質を保持して届け、各教室で配膳します。

Q：献立や調理方法は？

A：小学校と同様に、献立は市の管理栄養士と栄養教諭を中心に作成します。調理方法や味付けは本市の小学校給食を基にし、中学生の発達段階に応じた十分な量を提供します。

## 給食センター Q&A



# 「学びの先進都市」を目指して



ID1005648 〇尼崎大学・学びと育ち研究担当☎4950-0387☎4950-0173

本市は、子ども一人ひとりの状況に応じ、学力や豊かな人間性といった生きる力を伸ばしていくため、外部の研究者などを迎えた「尼崎市学びと育ち研究所」を平成29年4月に設置しました。市や教育委員会が保有するデータの分析や、現場での実践を通じた科学的根拠に基づく先進研究などを行い、新たな政策立案につなげていきます。

## こんなテーマを研究しています

◆教育環境が学力に与える影響（大阪大大学院教授 大竹文雄さん）

「尼崎市学力・生活実態調査」の結果を用いて、学級規模や教員の特性が学力や非認知的能力※に与える影響を明らかにします。

◆尼っこ健診・生活習慣病予防コホート研究（神奈川工科大教授 岡田知雄さん）

どのような生活習慣や環境などが生活習慣病に影響を及ぼしているかを明らかにし、子どもから成人までの期間を考慮した施策や教育に生かします。

◆出生体重などが健康に与える影響（同上）

子どもの健康水準には、さまざまな要因が影響を与えます。出生体重や学級規模、教員の特性、家庭環境が子どもの健康に与える影響を実証的に分析します。

◆学習や学校生活における困難を改善する指導に関する実践研究（関西国際大教授 中尾繁樹さん）

近年、体づくりと学力向上の関連性が分かってきています。学習や学校生活上の困難の改善・克服に向けた運動プログラムの開発などを目指します。

◆就学前教育の質が就学後の学力や健康に与える影響（慶應義塾大准教授 中室牧子さん）

年齢別定員や縦割り保育の有無といった保育環境の質が、就学後の学力や健康に与える因果的な効果を明らかにすることを試みます。

◆非認知的能力の育ちを捉え育む乳幼児教育・接続期教育の開発（神戸大大学院准教授 北野幸子さん）

小学1年生を対象とした非認知的能力の育ちを捉える方法を開発し、実態を明らかにします。同能力の育成を促す保育者のための実践開発を行います。

※忍耐力や社交性、意欲など学力以外の力

## 尼崎市学びと育ち研究所報告会

ID1010225



「尼崎市学びと育ち研究所」はあまがさき・ひと咲きプラザのひと咲きタワー10階にあります



## お出掛け情報 Pick Up!

田能資料館で歴史を感じよう

田能資料館 ☎6492-1777  
7月16日(祝)の日曜日は火曜日  
◆企画展「弥生時代のくらし」  
ID1005794  
9月2日までの午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）、田能遺跡から出土した土器や石器の展示などを。無料。  
【関連事業 展示解説会と「弥生土器をさわってみよう」】5月20日(日)・6月17日(日)・8月12日(日) 午後1時30分から、実際に土器を触る体験を。無料(要予約)。

◆わくわく体験 ID1005781

①ブローチづくり 5月5日(土) 午後2時～4時 ②火おこし体験 6日(日) 午後2時～2時30分 ③20人 ¥1200円 ④無料(要予約)。



昔の人の知恵を学ぼう！ (写真は昨年の火おこし体験の様子)

新鋭アーティスト 発信プロジェクト Ailab Artists Gate

ID1005861

〇シタイプロモーション事業担当 ☎6489-6385

5月26日～7月8日 午前11時～午後7時(土・日曜日、祝日は午前10時～午後6時) (休火曜日)、あまらぶアートラボ(西長洲町2丁目)で、今年、大学などを卒業したばかりの若手アーティストの展示会を。姉妹都市のドイツ・アウクスブルク市からのアーティストも参加。無料。  
◆トワイイベント 6月2日(土) 午後2時～4時、タレントのおかけんたさんと作家を迎えて。 (先30人 ¥無料(要予約))



村田真子(まこ)「くよくよするなよ、踊れ」